平成25年10月15日から10月16日(台風26号)における殿ダム洪水調節効果について【速報】

殿ダム流域では、10月15日16時から16日18時にかけて累計で131.1ミリの降雨(およそ2年に1回の大雨)があり、16日7時に殿ダムへの流入量が最大で毎秒50.50立方メートルを記録しました。 この流入量のときに殿ダムによる洪水調節で、宮ノ下地点(ダム下流約10km付近)において約0.5mの水位低下ができたものと推定されます。

これにより、水防団待機水位に達することはなく防災体制への移行に至ることはありませんでした。



